エコ家族新聞

発行日
2011年1月10日
発行責任者
宮内みずほ
小学6年生
宮内盛弥
小学3年生

私たちのエコベスト10！

私たちは、三年前に訓子府町に引っこして来ました。この時に、ゴミの分別方法やスーパーのレジ袋が有料化になったことをきっかけに環境について考えるようになり、家族四人でできる身近なエコ活動を始めるようになりました。そこで、わが家で取り組んでいるエコベスト10を発表します。

1 買い物はエコバッグ。

私の住んでいる地域では、二年前くらいからレジ袋が有料になりました。それからは買い物に行く時には忘れずにマイバックを持って行くようになりました。ムダな袋をもらわなくなってゴミも少なくなりました。

2 エネルギーパトロール！

私たちの家では、使っていない部屋の電気を消したり、使っていない電化製品のコンセントをぬくなどムダなエネルギーの消費はないか？家の中をパトロールしています。ムダな電気を消すことで電気代も安くなって地球にもやさしいです。

3 水を大切に！

おふろそうじや食器洗いの時は洗剤を使いすぎないようにしたり、はみがきの時は、かならずコップを使ってよけいな水を流さないようにしています。お風呂のお湯をためる時はタイマーを使いさらにおふろの残り水は、洗たくに再利用しています。おふろに入る時もお湯の温度が下がらないうちに続けて入るようにしています。

4 食べ残し0（ゼロ）！

食べ物の好ききらいをできるだけなくして、出された食事は食べ切るようにしています。そうすることで生ゴミを少なくすることができます。それに以前、養とん場を見学に行って、生まれたばかりのかわいい赤ちゃんブタを見せてもらった時に、絶対に食べ物をムダにしてはいけないと思ったからです。（この命をムダにしない！）

5 地産地消！

食べ残しをしないということから、できるだけ地元でとれる新せんでおいしいものを食べようと思うようになりました。そして家族で「地産地消新聞」を作りました。訓子府町では、カレーの食材がお米から野菜まで全て地元産のものがそろってしまうことを知りました。学校で食べる給食にも地元産の食材がたくさん使われていておどろきました。

（私たちが作ったかべ新聞です。訓子府町ではどんなものがとれるのかを調べました。）

6 リサイクル大作戦！

（たくさん集まったはい品）

私たちの町内会では春と秋にはい品回収を行っているので毎回家族で参加しています。町内会から集められた古新聞、ざっ誌、ダンボールや空缶は毎回大きなトラック二台分にもなります。分別することでこれだけの物がゴミではなく再利用できるのです。ここで集められたはい品は約二～三万円くらいのお金に変わり私たちの子供会の会費になるそうです。

7 クリーン大作戦！

私たちの学校では、年に二回、通学路のゴミ拾いをしています。毎日通っている道でもけっこうゴミがおちていて特にタバコのすいがらが多かったです。ユンビニの近くにはおかしの袋がおちていたりしてこのゴミが川にもおちて川をよごす原因になっていることも知りました。ポイすてすのはかんたんだけどきれいにするのはとても大変なのでゴミのポイすてはやめてほしいと思いました。

8 物を大切に！（ゴミをふやさない）

私の家では、なるべくゴミをふやさないようにするために、物を大切に使うように心がけています。こわれた物は、できるかぎり修理して長く使えるようにしています。新しく物を買う時も、本当に必要かを考えて大切に長く使えるものを買うことにしています。なかにはなかなかすてられないものもあったりします。

9 植物の観察！

毎年三月～五月までは、近所にある桜の木を観察します。并せつぼみの育ち方、花の咲く日にちや咲き方のちがいを調べています。一昨年は、花の咲くころに大雪がふってせっかく咲いた花がゆきにうもれてしまいました。去年の桜は花が咲くのがおそかったので、5月の後（雪にうもれた桜の花です）半まで桜の花を楽しむことができました。同じ桜の木の観察からいろんなちがいを知ることができます。

10 環境を考える（川をきれいにする取り組み）

去年の十月に、北見市で開かれた常呂川環境こどもサミットでは、私たちが日ごろ行っているエコ活動のことを川をきれいにする取り組みとして発表しました。ゲストとして来て下さったさかなクンも「スギョイですね」と言ってくれました。さかなクンの話から、海には、ゴミや空き缶を食べてしまう魚がいること、私たちの生活から出されるよごれた水が海の水をよごす原因になっていることを知りました。魚たちが住みやすくなるために私たちができること。

（意見発表の後私たちが作ったかべ新聞をさかなクンが見てくれました）

1. 石けんを使う！
2. よごれた食器はよごれをふいてから洗う。
3. おふろの水は洗たくに使う。

（さかなクンがおしえてくれたこと）

エコは地球をすくう！

私たちが日ごろ何気なくやっていた取り組みは、川や海をきれいにすることにもつながっていたこと、エコ活動は人間だけでなく、地球や地球に生きる全ての生き物にやさしいことだとさかなクンがおしえてくれました。私たちにできることは小さなことですが、これからもみんなにとってやさしいエコ活動を続けて行きたいと思います。そして私たちの小さな取り組みがみんなに広がって大きな力につながるとうれしいです。